

第57回奈良CBC練習会ハンド 2011-10-20

<p>No. 1</p> <p>♠ 10742 ♥ Q1084 ♦ 1095 ♣ 108</p> <p>♠ AK5 ♥ J7652 ♦ 763 ♣ KQ</p> <p>♠ Q983 ♥ AK3 ♦ A4 ♣ A765</p> <p>W X E N S J6 ♥ 9 ♦ KQJ82 ♣ J9432</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J73 ♥ K4 ♦ 9753 ♣ 8763</p> <p>♠ AK1086 ♥ A1097 ♦ J2 ♣ Q9</p> <p>♠ 42 ♥ QJ632 ♦ Q1086 ♣ K5</p> <p>W E N S ♠ Q95 ♥ 85 ♦ AK4 ♣ AJ1042</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 10 ♥ 9754 ♦ AK84 ♣ KQJ3</p> <p>♠ AKJ986 ♥ A63 ♦ Q7 ♣ A5</p> <p>♠ Q75 ♥ J102 ♦ 109 ♣ 109642</p> <p>W - E N S ♠ 432 ♥ KQ8 ♦ J6532 ♣ 87</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ Q5 ♥ AQ1082 ♦ K93 ♣ AK6</p> <p>♠ 872 ♥ 43 ♦ J876 ♣ 9754</p> <p>♠ KJ10943 ♥ 6 ♦ Q5 ♣ QJ102</p> <p>W + E N S ♠ A6 ♥ KJ975 ♦ A1042 ♣ 83</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 10632 ♥ 2 ♦ K43 ♣ K10972</p> <p>♠ Q ♥ 98754 ♦ AQ2 ♣ AQ63</p> <p>♠ 75 ♥ AQ106 ♦ 98765 ♣ J4</p> <p>W E N S ♠ AKJ984 ♥ KJ3 ♦ J10 ♣ 85</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ Q95 ♥ AJ1093 ♦ 64 ♣ 754</p> <p>♠ 764 ♥ K ♦ Q98732 ♣ KQ2</p> <p>♠ KJ82 ♥ 72 ♦ J10 ♣ A9863</p> <p>W - E N S ♠ A103 ♥ Q8654 ♦ AK5 ♣ J10</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ KQJ52 ♥ QJ97 ♦ 64 ♣ A3</p> <p>♠ A9 ♥ 10843 ♦ A5 ♣ J10852</p> <p>♠ 43 ♥ AK65 ♦ KQJ2 ♣ KQ7</p> <p>W + E N S ♠ 10876 ♥ 2 ♦ 109873 ♣ 964</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ AQ109 ♥ 94 ♦ AK53 ♣ Q93</p> <p>♠ 74 ♥ KJ1083 ♦ J ♣ AK764</p> <p>♠ 85 ♥ 7652 ♦ Q1074 ♣ 1052</p> <p>W X E N S ♠ KJ632 ♥ AQ ♦ 9862 ♣ J8</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 109874 ♥ 654 ♦ J8 ♣ Q42</p> <p>♠ Q53 ♥ KQ10 ♦ KQ10 ♣ J763</p> <p>♠ A2 ♥ AJ732 ♦ 543 ♣ K109</p> <p>W - E N S ♠ KJ6 ♥ 98 ♦ A9762 ♣ A85</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ A1092 ♥ — ♦ QJ72 ♣ A10863</p> <p>♠ KJ7 ♥ AKQ9 ♦ 9643 ♣ J9</p> <p>♠ 84 ♥ 10872 ♦ AK8 ♣ KQ52</p> <p>W + E N S ♠ Q653 ♥ J6543 ♦ 105 ♣ 74</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ AJ5 ♥ 95 ♦ K1073 ♣ K872</p> <p>♠ Q102 ♥ J87432 ♦ — ♣ J654</p> <p>♠ K8764 ♥ 6 ♦ A9842 ♣ A9</p> <p>W X E N S ♠ 93 ♥ AKQ10 ♦ QJ65 ♣ Q103</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ KJ10954 ♥ K2 ♦ Q85 ♣ Q3</p> <p>♠ AQ86 ♥ Q963 ♦ J10 ♣ A105</p> <p>♠ 7 ♥ A1087 ♦ A76432 ♣ 72</p> <p>W E N S ♠ 32 ♥ J54 ♦ K9 ♣ KJ9864</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ 72 ♥ J764 ♦ 10862 ♣ K92</p> <p>♠ AJ9 ♥ 52 ♦ AK7 ♣ QJ1065</p> <p>♠ K1085 ♥ AKQ108 ♦ QJ9 ♣ A</p> <p>W + E N S ♠ Q643 ♥ 93 ♦ 543 ♣ 8743</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ J84 ♥ AK6 ♦ A1063 ♣ AQJ</p> <p>♠ 762 ♥ 10984 ♦ K42 ♣ 653</p> <p>♠ KQ109 ♥ 732 ♦ J987 ♣ K7</p> <p>W X E N S ♠ A53 ♥ QJ5 ♦ Q5 ♣ 109842</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ Q7 ♥ 10984 ♦ Q1084 ♣ K82</p> <p>♠ 953 ♥ K6 ♦ J72 ♣ AQJ64</p> <p>♠ KJ6 ♥ AQ5 ♦ AK95 ♣ 1093</p> <p>W E N S ♠ A10842 ♥ J732 ♦ 63 ♣ 75</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ AJ96 ♥ KQ9 ♦ KQJ ♣ A43</p> <p>♠ K3 ♥ J8754 ♦ 32 ♣ K1076</p> <p>♠ Q10842 ♥ 62 ♦ A1054 ♣ 82</p> <p>W - E N S ♠ 75 ♥ A103 ♦ 9876 ♣ QJ95</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ J109 ♥ A64 ♦ Q843 ♣ A95</p> <p>♠ A7 ♥ KQJ1082 ♦ 62 ♣ KQ7</p> <p>♠ K86432 ♥ 9753 ♦ K ♣ 42</p> <p>W X E N S ♠ Q5 ♥ — ♦ AJ10975 ♣ J10863</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ AK7 ♥ Q85 ♦ 10 ♣ AQ9532</p> <p>♠ J642 ♥ J ♦ 84 ♣ KJ10864</p> <p>♠ 109853 ♥ K103 ♦ AK32 ♣ 7</p> <p>W E N S ♠ Q ♥ A97642 ♦ QJ9765 ♣ —</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ 43 ♥ 62 ♦ J9632 ♣ J1074</p> <p>♠ AK72 ♥ AKQJ8 ♦ 74 ♣ 82</p> <p>♠ QJ105 ♥ 1094 ♦ AK5 ♣ K94</p> <p>W - E N S ♠ 986 ♥ 753 ♦ Q108 ♣ AQ65</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ AQ6 ♥ K5 ♦ AK107 ♣ A865</p> <p>♠ 9872 ♥ QJ9762 ♦ — ♣ Q109</p> <p>♠ 54 ♥ A103 ♦ QJ9843 ♣ J4</p> <p>W + E N S ♠ KJ103 ♥ 84 ♦ 652 ♣ K732</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 32 ♥ K6 ♦ AQJ942 ♣ Q74</p> <p>♠ AKQJ7 ♥ 1083 ♦ 3 ♣ AK98</p> <p>♠ 4 ♥ Q9752 ♦ 865 ♣ J532</p> <p>W E N S ♠ 109865 ♥ AJ4 ♦ K107 ♣ 106</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 10742			
♥ Q1084			
♦ 1095			
♣ 108			
♠ AK5			♠ Q983
♥ J7652			♥ AK3
♦ 763			♦ A4
♣ KQ			♣ A765

	N		
	W	X	E
			S

♠ J6			
♥ 9			
♦ KQJ82			
♣ J9432			

N	E	S	W	Eの1NTに対してWはJacoby Trs. 経由で3NTをビッド(♥5枚、10~14hcp、♠4枚ナシ)。
P	1NT	P	2♦	Eは3NTか4♥かを選択する(♥が3枚あり、弱いスーツがある時は4♥をビッド)。
P	2♥	P	3NT	
P	P(4♥)	end		3NT/E OL: ♦K Declarerは♦の2巡目を♦Aで勝ち、♣3♥2♠3の計9個を勝ち後は負ける。

4♥/E OL: ♦K ハンドの♦Aで勝ち、♥3-2の分かれなら♥A♥Kと2巡集め、♣K♣Qを取り、♠Qでハンドに戻り、♠Aの時にダミーの♦を捨てれば5メイクになると考えてプレーを組み立てる。しかし、このハンドの場合、♥が4-1の分かれで♥が2ルーザーになることが判明するが、4メイクは固い。♥を2巡しか集めないで、♣K♣Qを勝ち、♠Qでダミーに渡し、♠Aを出しハンドから♦6を捨てる。Nがラフしてもこの後♥Q♦1個負けるだけで4メイクする。

No. 2

♠ J73			
♥ K4			
♦ 9753			
♣ 8763			
♠ AK1086			♠ 42
♥ A1097			♥ QJ632
♦ J2			♦ Q1086
♣ Q9			♣ K5

	N		
	W		E
			S

♠ Q95			
♥ 85			
♦ AK4			
♣ AJ1042			

N	E	S	W	メジャ-5-4のWのハンドでダブルか1♠のOCかは議論があるかも知れない。エキスパートは2♣のMicchaels Cuebid (♠♥が5-5を示すが5-4でも使用される)をすることが多い(右下)。	N	E	S	W
P		1♣	X	Wがダブルを掛けた時はEは2♥でテイクアウトするが、Wはパスするか3♥にレイズするかは微妙。これをEは4♥にレイズすることが多い。	P	1♣	1♠	
P	2♥	P	3♥	1♠OCの場合、Sがパスするとそのまま1♠で決まりそうである。	P	P	2♣	2♥
P	4♥(P)	end	end	一方、Wが2♣(Micchaels Cuebid)をビッドすると、Eは一気に4♥をビッドすることになる。	P	3♥	P	
				3-4♥/E OL: ♦K 続いて♠A ♣4を出す(Eに♣Kを期待して)? 3メイクが相場。	end			
				(ルーザー♣1♦2♥1)				
				3♣/S OL: ♠K 続いて♠A ♠6を出し、Eでラフならこの後Defenseで♥1♦1♣1取れるので2ダウン。	N	E	S	W
				♠をEでラフされなければ1ダウン。	P	1♣	2♣	
					P	4♥	end	

No. 3

♠ 10			
♥ 9754			
♦ AK84			
♣ KQJ3			
♠ AKJ986			♠ Q75
♥ A63			♥ J102
♦ Q7			♦ 109
♣ A5			♣ 109642

	N		
	W	—	E
			S

♠ 432			
♥ KQ8			
♦ J6532			
♣ 87			

N	E	S	W	Wの1♠にNはテイクアウトダブルをかける。これに対してEが2♠をビッドするかパスするかはペアーの約束で差が出る。Eの2♠レイズの時はSで3♦にテイクアウトするかパスするかも議論があるかも知れない。いずれにしてもSが♦でテイクアウトすれば♠と♦の競り合いになる。
X	2♠	P	3♠	3♠/W OL: ♦K 続いて♣K Declarerは♠Aで勝つ。ウイナーは♠6♥1♠1の8個しかない
P	P	end		ので、♠A♠Kを勝って、ハンドから♦Qを出してNの♦Aに負ける。DefenseのNが♠Qを勝った後、
N	E	S	W	何を出すかが問題である。♥9or♣3を出せば1ダウンだが、他では3メイクになる。
P		P	1♠	3♦/S OL: ♠K 続いて♠A Declarerはダミーでラフして、♦A♦Kを勝つ。♣Kを出して
X	P	2♦	2♠	♠Aを追い出せば4メイクする(ルーザー♣1♥1♠1:ダミーの♣Jでハンドの♥を捨てる)
3♦	3♠	P	end	35テーブルのペアー戦 4♠/S 2D 8T、1D 1T: 3♠/S 3M 1T、1D 15T:
		(4♦)		5♦/E 1D 3T :4♦/E 4M 2T: 3♦/E 4M 5T 結果であった。
				9枚カードでの競り合いの場合に4♦にVulで4♠を被せるのが損な例です(チーム戦ならメイクした時に得点が大きいのでビッドすることがあるが...)

No. 4

♠ Q5		♠ KJ10943
♥ AQ1082		♥ 6
♦ K93		♦ Q5
♣ AK6		♣ QJ102
♠ 872	♠ N	♠ 6
♥ 43	W + E	♥ Q5
♦ J876		♦ QJ102
♣ 9754	♠ S	♠ 6
		♠ A6
		♥ KJ975
		♦ A1042
		♣ 83

N	E	S	W
			P
1♥	P	2♦	P
3♣	P	4NT	P
5♥	P	6♥	end

N	E	S	W
			P
1♥	P	3NT	P
4NT	P	5♦	P
6♥			end

Nの1♥に対して、♥5枚サポートと12hcpあるSは4♥のゲームは確実だが、Nのハンドによっては6♥の可能性もあるので、2♦でレスポンスする。これに対する18hcpあるNのリビッドが難しいが、取敢えず、3♣のリバースビッドをしてハンドの強さを示す。Nが強いハンドであることが判明したのでSはスラムトライの4NT(ここではBlackwood)をビッドして、Aの枚数(2枚)を確認した後6♥をビッドする(左上)。尚、最近ではMajor OPに対するJacoby 2NT(4枚サポートと16hcp upを示す)と併用して、4枚サポートと13~15hcpのハンドで3NTをビッドするコンベンションが使用されるようになってきている。この場合にはNから直ぐスラムトライすることになる(左下)。

6♥/N OL: ♣Q Declarerで考えてウイナーは♠1♥5♦2♣2と♣ラフの11個は確実であるが、あと1個を如何するか? ルーザーとしては♠と♦が考えられる。♦が3-2の分かれなら♠Aがある間に、♦で負けておけば♦の4枚目が勝てるので6メイク可能となる。4-2の時は絶望的か? 未だ少し希望がある。若しWが♦QorJを含む2枚の時、♦Aを勝ち、♦2を引き♦QorJが出ると♦Kを出すプレーで♦の4枚目が勝てるようになる。Wから♦QorJが出ない時はハンドから♦9を出す。これがEに負けても、あとで3-3を試すことが出来る。更にEが♦QX or♦JXの時ではEが勝つが、

♠か♣しか出せない様になれば、♠KがEにあれば6メイク出来ることになる(♦を触るまでに♣の3枚目をダミーでラフしてハンドの♣をなくしておくこと)。(Nの1♥にEが2♠のジャンプOCをした時はビッドはどうなるか?)

No. 5

♠ 10632		♠ 75
♥ 2		♥ AQ106
♦ K43		♦ 98765
♣ K10972		♣ J4
♠ Q	♠ N	♠ 75
♥ 98754	W E	♥ AQ106
♦ AQ2		♦ 98765
♣ AQ63	♠ S	♠ J4
		♠ AKJ984
		♥ KJ3
		♦ J10
		♣ 85

N	E	S	W
P	P	1♠	2♥
2♠	3♥	3♠	4♥
4♠			end

N	E	S	W
P	P	1♠	2♥
3♥	4♥	4♠	P
P	5♥		end

Sの1♠にWのハンドで2♥のOCをするかパスするか?

♥は弱いAが2枚ある14hcpなので最近ではOCする人が多い。WがOCすると♥と♠の競り合いとなり4♥、4♠或いは5♥まで競り上がる。お互いに何処かでペナルティダブルを掛ける可能性もある。WがパスするとNの2♠レイズにSがパスすることになりそうである。

4♠/S OL: ♥9 Eは♥Aで勝ち、♥6を返す。Declarerは♥Kで勝ち、♦A♣A共にWにある場合のみ4メイク可能として、プレーを組み立てる。♠を2巡集めた後、ハンドから♦Jを出す。次の機会にはハンドから♣5を出す。このハンドはこれが成功して4メイクになる。

4♥/W OL: ♠10 Sは♠Kで勝ち♣8を出す。♣Kで勝ったNは♠を出して来る。Declarerはハンドでラフして♥をフィネスして集めに来るが、♥で2ルーザーと♦で1ルーザー出るので2ダウンになる。16テーブルのチーム戦: 5♠/S 1D 2T: 4♠X/S 4M 2T: 4♠/S 4M 6T 5♥X/W 4D 1T: 5♥/W 3D 4T: 4H/W 2D 2T, 1D 1T であった。

No. 6

♠ Q95		♠ KJ82
♥ AJ1093		♥ 72
♦ 64		♦ J10
♣ 754		♣ A9863
♠ 764	♠ N	♠ KJ82
♥ K	W — E	♥ 72
♦ Q98732		♦ J10
♣ KQ2	♠ S	♣ A9863
		♠ A103
		♥ Q8654
		♦ AK5
		♣ J10

N	E	S	W
			P
		1♥	2♦
4♥			end

Sの1♥オープンにWがOCをするか、しないに関わらずNでプリエンブティブ気味に4♥にレイズする。他のビッドをしても結局、3♥で止まるか4♥に行くかの正確な判断は出来そうもない。

4♥/S OL: ♣K 続いて♣Q、♣2と♣が続けられる。♣の3巡目はハンドでラフ、♥4を出すと♥Kが飛び出す(Wから♥Xの時、♥Jを引く予定; 10枚カードのK抜けはフィネスが基本)のでダミーの♥Aで勝ち♥を集めながらハンドに戻る。次にどうプレーするべきか?

4メイクには♠で2ルーザー出ない様にプレーしなければならない。♦A、♦Kを取り♦を出してダミーでラフ(NS共に♥と♠だけにする)。次に♠Qを引き♠Kのフィネスをするのが安全プレーである。

♠KがWに有ってもWからの♠リードは♠A10への打ち込みで、♦リードはラフ&スラフで残り全部勝てる(安全なスローイン)。

<関連問題>

KJXXの4枚が抜けている9枚カードで、1ルーザーに止めたい最善のプレー順序は?(但し、双方3枚以上で、AとQは別のハンドにあって、エントリーは自由とする)。

先ず、Aを取り、次にQに向けてXを出す(成功確率約75%)。Qのあるハンドの下手(左側)にKJXがある時と4-0の分かれ時に2ルーザーになる。

No. 7

♠ KQJ52		♠ 43
♥ QJ97		♥ AK65
♦ 64		♦ KQJ2
♣ A3		♣ KQ7
♠ A9		♠ 43
♥ 10843		♥ AK65
♦ A5		♦ KQJ2
♣ J10852		♣ KQ7
	♠ 10876	
	♥ 2	
	♦ 109873	
	♣ 964	

N	E	S	W
1♠	X	P	2♥
P	3♥	P	4♥
end			

Nの1♠にEがテイクアウトダブルをかけ、弱いハンドのSがプリエンブ的に2♠をビッドした時、Wはビッドの判断が難しい(右)。Eのダブルは普通は♥4枚あると考えて3♥をビッドするか、右の様に2♠にダブルをかけ10pt位と♥4枚を暗示するか。Nのダブルがマイナーの1スーツが長いハンドの時にも後者の方が対応し易い。

N	E	S	W
1♠	X	2♠	X
P	3♥	P	4♥
end		(P)	

4♥/W or E OL: ♠K or ♠6 Declarerから見れば♠Aで取り♥が3-2の別れ(63%)なら♥A♥Kと2巡♥を刈り、♥Q(J)を残したまま♣を出して♣Aを追い出せば簡単に4メイクすると考えられる。そこで♣Aで勝った後♥A♥Kを取ると♥が4-1の別れで♥Q♥Jが残ってしまった! しかし♦の3巡目でSの♠のルーザーが捨てれば仮にラフされてもルーザーは♥2個と♣Aだけで4メイク出来ると考えてプレーを進め、Nが♦の3巡目or4巡目をラフすればコントラクトは4メイクする。しかし、**したたかなNは♦をラフしないで♦を勝たせ、♣Aに負けに来た時に、♥Q♥JでDeclarer側の♥を逆狩りして、♠を出すので2ダウンになる(Nのdefenseでのセンスが問題)。**♥4-1(確率約31%)に備えて♥を1回だけ刈り、♦A♦K♦Qと出し(Sの♠のルーザーを捨て)、♣Aを追い出して♣を続ければNは何処かでラフせざるを得なくなり、4メイクする。このプレーを実際に行うのは難しいかも知れない。

No. 8

♠ AQ109		♠ 85
♥ 94		♥ 7652
♦ AK53		♦ Q1074
♣ Q93		♣ 1052
♠ 74		♠ 85
♥ KJ1083		♥ 7652
♦ J		♦ Q1074
♣ AK764		♣ 1052
	♠ KJ632	
	♥ AQ	
	♦ 9862	
	♣ J8	

N	E	S	W
X	2♥	2♠	P
3♠	P	4♠	end

Wの1♥にNはテイクアウトダブルを掛ける。これに対してEでプリエンブティブ的に2♥にレイズするのが普通。Sは2♠(3♠もある)でテイクアウトして4♠に到達する。4♠/S OL: ♠K 次に♦J Declarerはダミーの♦Aで勝ち、♠を2巡集めた後、♣Jを出してWの♣Kに負ける。Wが♣を出してくればダミーの♣Qが勝つがこの時ハンドから何をディスカードするか? ♥KはWにあるので♥Qをディスカードしたいが、♦2を捨てるのが良い。このハンドで♥Qを捨てる

♦が4-1の分かれであるので、♦で2ルーザー出て、1ダウンになる。♦2を捨てておけば、♦が3-2の分かれの場合に後で♦の4枚目で♥Qを捨てることが出来るので、♥Qのディスカードは急がない。♣Qの次に♦Kを勝つとWがショウアウトして、♦が4-1の分かれであることが判明する。ここで慌てずに♥Aを勝ち♥Qを出してWにスローインすると、Wには♥か♣しかないのでラフ&スラフで残り全部勝てて4メイクする。一見無意味な4-4スーツのディスカードがキーポイントになる。尚、Wが2巡目に♣Aを勝ち、Eが♣2枚であることを期待して♣を続けてきた時も、ハンドから♦2を捨てて、♠を集めた後、上記と同様のプレーをする。

No. 9

♠ 109874		♠ A2
♥ 654		♥ AJ732
♦ J8		♦ 543
♣ Q42		♣ K109
♠ Q53		♠ A2
♥ KQ10		♥ AJ732
♦ KQ10		♦ 543
♣ J763		♣ K109
	♠ KJ6	
	♥ 98	
	♦ A9762	
	♣ A85	

N	E	S	W
P	1♥	2♦	3♦
P	3♥	P	4♥
end			

Sの2♦のOCに対して、良い♥3枚サポートと13hcpのWは3♦のキュービッドをする。これに対してEでは3♥をビッドするか、直接4♥をビッドするかはペアーによる。いずれにしても4♥/Eには到達したい。4♥/E OL: ♥8 or(♦Aの後♥8) Declarerで考えると♦1♠1♠のルーザーは仕方ないとして、♣で2ルーザーになるか1ルーザーですむかが、ポイントになる。

ビッドから♣AはSにありそうなので、♣QがNにあることに賭けて、プレーを組み立てる。♥を集めた後、ダミーから♣Jを引きNから♣Qが出なければそのまま流す。これが♣Aに負けるが、再度ダミーから♣Qのフィネスをする計画。尚、♦を自分から触る場合はハンドから♦KQに向けて出すこと。これらにより4メイク可能。

No. 10

♠ A1092	
♥ —	
♦ QJ72	
♣ A10863	
♠ KJ7	♠ 84
♥ AKQ9	♥ 10872
♦ 9643	♦ AK8
♣ J9	♣ KQ52
	♠ Q653
	♥ J6543
	♦ 105
	♣ 74

N		E
W	+	E
S		

N E S W Eはリビッドに困らないので1♣でオープンする。Wが1♥のレスポンスで、以後普通に4♥に到達する。
P 1♣ P 1♥ 4♥/W OL: ♦2(or♦Q) Declarerはダミーの♦Aで勝つ。♥が3-2の分かれなら、♥を集めた後、
P 2♥ P 4♥ ♣Aを追い出せば、♥4♦2♣2のウイナーがあるが、ハンドで♣を1回ラフしても4メイクには1個不足。
end メイクは苦しいが♠Aのゲスを当てればメイク可能とするしかないと考えてプレーを開始。

しかし、♥が5-0の分かれが判明し、万事窮す。取敢えず、♥を2巡だけ集め、♣を出して♣Aに負ける。Nが♣を出してくれば、
♣の3巡目に♣Qを出す。SがラフすればDeclarerでオーバーラフする。Sが♦10を捨てるとハンドから♠7を捨てる。次にダミー
から♦Kを出すSでラフして、♠3を出して来る。これに対してDeclarerは何を出すか迷うが、♠Jを出すのが普通かもしれない。
この後♦1個と♥2個負けるので2ダウンになる。Sが♣QをラフするとDeclarerがオーバーラフするので1ダウンになるかも
知れない。

OL: ♣Aの時は次に♣を出す、Declarerの♣Jが勝ち、♥を2巡集めて♣K♣Qを出すSがラフし、Declarerがオーバーラフし、
♦A♦Kを勝って、♠4を引いてハンドから♠Jを出すプレーで4メイクになる可能性が高い。

35テーブルのペアー戦 4♥X/W 4M 2T、1D 1T: 4♥/W 4M 13T、1D 11T、2D 5T その他4Tであった。
普通は4メイクし難いハンドであるが、実際には半数近くがメイクしている。Defenseは難しい！！

No. 11

♠ AJ5	
♥ 95	
♦ K1073	
♣ K872	
♠ Q102	♠ K8764
♥ J87432	♥ 6
♦ —	♦ A9842
♣ J654	♣ A9
	♠ 93
	♥ AKQ10
	♦ QJ65
	♣ Q103

N		E
W	X	E
S		

N E S W ビッドの難しいハンドである。Sの1♦のOPに対して、Inverted Minor Raiseを使用している時は2♦
のレスポンス(左下)になるが、Standardには2♣のレスポンスとなる。これに対してEで2♠のOCが
掛かるので以後のビッドがややこしくなる。
2♣ 2♠ X P
3♦ P 3♥ P
3NT end

3NT/N OL: ♠6→♠3→♠Q→♠A ハンドから♠Lowを出すのが定石であるが、このハンドでは
♦A♣A共にEにあると推定されるので♠Aで勝ち、♦を出して♦Aを追い出す(Eからの♠には♠Jが
ストッパーになっている)。Eが♦を出してくればハンドで勝ち、♣を出してEから♣Aが出なければ、
ダミーから♣Qを出しこれが勝つので、♣10を引くプレーで3メイクになる。

2♦ 2♠ 3♥ 3♠
3NT end
(P) ♦Aで勝ったEが♠を出してくれば、♠Jを勝って、♦3♥3を取って1ダウンに収める。
最初の♠に♠Aをダックすると、Wから♠10がリターンされ、♦Aに負けた時、♠と♣Aに負けるので
2ダウンは避けられない。

(2♦ Inverted Minor Raise) 3♠/E OL: ♥K 続いて♥Q Declarerはハンドでラフするが、1ダウンは避けられない。

No. 12

♠ KJ10954	
♥ K2	
♦ Q85	
♣ Q3	
♠ AQ86	♠ 7
♥ Q963	♥ A1087
♦ J10	♦ A76432
♣ A105	♣ 72
	♠ 32
	♥ J54
	♦ K9
	♣ KJ9864

N		E
W		E
S		

N E S W Nの1♠OCに対して、Eはネガティブダブル(♥4枚と8hcp up)を掛ける。Nが2♠で競ってきた時は、
8枚フィットしか見えないが、NonVulなので3♥まで競っても良いと考えます。
1♠ X P 2♥
2♠ 3♥ end

3♥/W OL: ♦5 (Sに♠Qか♠Aを期待して♠Jをリードすることもあるがあまり良い結果
は期待できない)。OLはダミーの♦Aで勝つ。直ぐ♥を集めたのでは、ウイナーが不足する
ので(♥以外ではA3枚しか勝てない)、♦を引いて負けに行く。Sが♦Kで勝ち、♠3を出して来るので♠Aで勝ち、♠6を出して
ダミーでラフする。次に♦3を引きSがラフするとハンドでオーバーラフ。♠8を出しダミーの♥8でラフするとSで♥Jでオーバー
ラフされる。ここでSが♥4を出して来てもダミーで勝ち、♦を引いてSがラフしなければ、ハンドから♣5を捨てる(Loser-
on-Loser)ことで3メイクは固い。Sがラフすれば♥9でラフしNが♥Kでオーバーラフしても以後は全部勝って4メイクに
なる。

3♠/N OL: ♥A とすると♥Kが勝てるが、2~3ダウンになる。

No. 13

♠ 72		♠ K1085
♥ J764		♥ AKQ108
♦ 10862		♦ QJ9
♣ K92		♣ A
♠ AJ9	♠	♠ Q643
♥ 52	♥	♥ 93
♦ AK7	♦	♦ 543
♣ QJ1065	♣	♣ 8743

	N	
W	+	E
	S	

N	E	S	W
P	1♥	P	2♣
P	2♠	P	3♦
P	3♥	P	4NT
			(3NT)
P	5♦(5♥)	P	6NT
			end

(5♦ RKBWでキーカード
3枚、5♥ BW 2A)

6NT/E

OL: ♣3 or ♦5

Eは19hcpの強いハンドながらStrong 2(2♣or2♥)でOPするにはウイナー不足。

Eは1♥でOPし、リビッドで2♠のリバースビッドするが、これに対するWの3♦は絶対のForcingながら、意図は明確でない。Eは3♥か3NTをビッドし、W主導でスラムを狙う。

尚、キーカードが全部揃っているため、グランドスラムを狙って5NTをビッドし、Kが1枚欠けていることが判って6NTに収めることも考えられる。

6NT/W OL: ♦2 ダミーの♦Qで勝ちウイナーを数える。♠2♦3♥5勝てたととしても、♣で2勝必要。一方、若し、♣で4勝出来るなら、♥3勝で十分である。また、♥3-3の確率(32%)よりも、♣4-3の確率(55%)が高く、♠Qのフィネスの手段が残っているため、♠Aを取り、♦Aでハンドに戻り、♣Qを出して♣Kに負けに行くのが良い。

後は、♣が4-3の分かれなので簡単に6メイクする。若し、♣が5-2の分かれであることが判明した場合は、♥の3-3の別れを試した後、♠Qのフィネスに賭けるのが良い(成功率50%)。最初にハッキリしたプレー計画を立てて、早い段階で負けるのを恐れないこと。

6NT/E OL: ♣3 or ♦5 どちらにしても上記と同じ方針でプレーを組み立てれば6メイクは固い。

No. 14

♠ J84		♠ KQ109
♥ AK6		♥ 732
♦ A1063		♦ J987
♣ AQJ		♣ K7
♠ 762	♠	♠ A53
♥ 10984	♥	♥ QJ5
♦ K42	♦	♦ Q5
♣ 653	♣	♣ 109842

	N	
W	X	E
	S	

N	E	S	W
	P	P	P
1♦	P	1NT	P
3NT			end

Sの1NTレスポンスに対して、Nは19hcpあるバランスハンドなので、2NTにレイズすることも考えられるが、このハンドではNで直接3NTへのレイズが普通と考える。
3NT/S OL: ♥10 ♠1♥3♦1のウイナーがあるが3メイクには♣で4個取る必要がある。
ハンドへのエントリーが2個で♣がダミーでブロックしているため注意が必要。
OLの♥10はダミーの♥Aで勝ち(重要)、♠A、♣Qと出し♣Kに負ける。♠Kが出されるとSの♠Aで取り、♣8を出してダミーの♣Jで勝つ。♥Qでハンドに戻り、♠10、♣9を取り、♦A、♥Aを取れば3メイクする。尚、最初の♥をハンドの♥Q(J)で取ると、♠Kを出されNの♠Aで勝つと、♣♥共にダミーでブロックしてしまい、エスタブリッシュした♣の4枚目、5枚目を取るエントリーがなく、コントラクトを作れなくなる。最初にシッカリとプレー計画を立てることが重要。

No. 15

♠ Q7		♠ KJ6
♥ 10984		♥ AQ5
♦ Q1084		♦ AK95
♣ K82		♣ 1093
♠ 953	♠	♠ A10842
♥ K6	♥	♥ J732
♦ J72	♦	♦ 63
♣ AQJ64	♣	♣ 75

	N	
W		E
	S	

N	E	S	W
		P	P
P	1NT	P	3NT
			end

殆どのペアが同様に3NTになる。
3NT/E OL: ♠4→♠5→♠Q→? 何を出すか?

Declarerとしてウイナーを数えると、♠1♥3♦2♣4~5メイクに必要なウイナーはあるが♣KがSにあるとフィネスが効いて♣が全部勝てるので問題ないが、♣KがNにあれば♣Kに負ける。この時の対応を考える必要がある。♠が4-3の分かれなら良いが5-2の分かれに、備えて最初の♠Qには♠6を出してダックするのが安全プレーである(♠Qで勝ったNから♠がリターンされ、Declarerが♠Jを出した時に、Sは♠Aをダックして♠Jに勝たせるが、♣KのフィネスがNに流れた時に、♠を返すことが出来ない。ここで♠がリターンされる時は♠が4-3の分かれで、♠では3個しか負け無い)。一方、最初に♠Kで勝つと、♣KでNに負けた時、♠を返されて1ダウンになる。

No. 16

♠	AJ96						
♥	KQ9						
♦	KQJ						
♣	A43						
♠	K3			♠	Q10842		
♥	J8754		N	♥	62		
♦	32		W	—	E	♦	A1054
♣	K1076		S			♣	82
	♠	75					
	♥	A103					
	♦	9876					
	♣	QJ95					

N E S W
P
2NT P 3NT end
(2NT:20-21(22)hcp)

N E S W
P
1♣ P 1♦ P
2NT P 3NT P
end
(2NT:22-24)hcp)

Nのオープンが1♣と2NTの違いがあっても、コントラクトは3NT/NIになるのが普通。
3NT/N OL: ♠4→♠5→♠K→♠6 Declarerで考えてウイナーは♥3♠1♦2♣2あるが
♦Aに負ける必要があり、♣Kにも負けるかも知れない。あと1個のウイナーは♦か♣が3-3
の分かれであれば4枚目が勝てるので出来る。或いは♠で2個勝ても良い。
OLの♠には♠AをダックしWの♠Kに勝たせ、♠のリターンには♠9を出してEの♠10に負ける。
Eから♦4が出されるとハンドで勝ち、♦を出して♦Aを追い出して、♦の3枚目を勝つと♦の4-2が
判明する。ここで♥K♥Q♥A勝って♣Qを引きWが♠Kをカバーすればハンドの♣Aで勝つ。♣Jで
ダミーに入り、♦9を引いてEにスローインすれば3メイクになる。しかし、Wが♠Kをカバーしない
時は♣Qが勝つが3メイクは難しく、1ダウンが普通である。
一方、♦の2巡目にも♦Aがダックされた時は、♥K♥Q♥A勝って♣Qを引きWが♠Kをカバーせず
次の♣Jにカバーした時は♣Aで勝ち、♦Jを出してEにスローインすれば3メイクになる。
チーム戦の16テーブルでプレーされた3NT/Nで 4M 3T; 3M 4T; 1D 9Tでした。
ここでも完全なDefenseは難しいことが判ります。

No. 17

♠	J109						
♥	A64						
♦	Q843						
♣	A95						
♠	A7			♠	K86432		
♥	KQJ1082		N	♥	9753		
♦	62		W	X	E	♦	K
♣	KQ7		S			♣	42
	♠	Q5					
	♥	—					
	♦	AJ10975					
	♣	J10863					

N E S W
P P P 1♥
P 1♠ 2NT 3♥
4♦ 4♥ P end
(P (5♦...?))

Sのハンドでは最初はパスであるが、Eの1♠レスポンスにはUn-usual 2NTのOC(10hcp up
Minor 5-5を示す)をするので、♦と♥の競り合いになり4♥、5♦まで上がる可能性がある。
4♥/W OL: ♦Q(or♦3) Sは♦Aで勝ち、♣Jをリターンする。Declarerは♠K、Nは♣Aで勝ち
♣9を出す。Declarerはハンドの♣Qで勝つ。Declarerで考えて、ルーザーを♥1♦1♠1に出来れば
4メイク可能、そのためには♣と♦をダミーで1回づつラフする必要がある。そこでハンドから♥Kを出
すと、Nは♥Aをダックし、Sがショウアウトする。ここで♥を続けるとNが♥Aで勝ち、♥を逆狩りして来る
ので、ダミーで1回しかラフ出来なくなり、♣か♦でルーザーが出て1ダウンになる。これを回避するため、♥を1回しか集めずに、
♣を出して、ダミーでラフ、♠Aでハンドに戻り、♦をダミーでラフすれば、あとは♥Aに負けるだけで4メイク出来る。
5♦/N OL: ♥9(or♥2) Declarerで考えて、ルーザーは♠2♣1~2、♦0~1の3~5個あり、♥Aで1個少なく出来るとして
プレーを組み立てる。OLはハンドの♥Aで勝ち(ダミーから♠5を捨てる)。♦Qを出すとEから♦Kが出て、ダミーの♦Aで勝つ。
♦Jを出して♦を集め、♣Jを引く。Wは♣Qを被せるので、ハンドの♣Aで勝ち、♣9を出して、♣Kを追い出せば、5メイクする。
但し、最初に♠A♠Kを勝たれると1ダウン。
16テーブルのペア戦 5♥/W 1D 1T; 4♥/W 4M 7T;1D 3T; 3♥/W 4M 2T; 5♦X/N 1D 2T;
5♦/N 5M 1T 4♦/S 4M 1T; 5♣X/N 5M 1T 4♥/Wはメイク可能なので、ビッドとしては5♦まで競るのが
正解であるが……NSが競らなければ3♥/Wで止まりそうである。

No. 18

♠	AK7						
♥	Q85						
♦	10						
♣	AQ9532						
♠	J642			♠	109853		
♥	J		N	♥	K103		
♦	84		W		E	♦	AK32
♣	KJ10864		S			♣	7
	♠	Q					
	♥	A97642					
	♦	QJ9765					
	♣	—					

N E S W
P P P
1♣ P 2♥ P
3♥ P 4♥ end

Sは最初パスしているのに、Nの1♣に2♥にジャンプしてレスポンス
する(♥が少し弱い)。1♥ではNにパスされるのが勿体ない。
若し、Eが1♠のOCをしたとしても同様のビッドになると想像する。
4♥/S OL: ♠2 ハンドの♠Qで勝ち、ウイナーを数えると
♠3、♣1以外は♥で勝つしか方法がない、♥はKJ103の4枚が抜けている
ので、2-2の分かれでない限り2ルーザになる可能性が高い。ダミーで2回ラフ出来れば、♥で2個ルーザが出ても
4メイク可能と考えて、慎重にプレーを組み立てる。まず、ダミーに向けて♦5を出し負ける。
ダミーでのラフを少なくするために♥3が出されると(♥で2ルーザー出る心配がなくなる)、♥2を出しダミーの♥Qで勝つ
ダミーの♠A♠K♣Aを取り、ハンドからは、♦を捨てる。次に♣を引いてラフしてハンドに戻り、♦を出してダミーでラフ、
♣を引いてラフすると、後は♥Aを取り、♥を1個負けるので5メイクになる。Eが♥を逆狩りしない場合でも、♥を刈らずに
クロスラフして同様の結果になる。
切り札を集めた場合ルーザーが多く出るアンバランスなハンドはクロスラフを考える。

No. 19

♠ 43			
♥ 62			
♦ J9632			
♣ J1074			
♠ AK72		♠ QJ105	
♥ AKQJ8	N	♥ 1094	
♦ 74	W	♦ AK5	
♣ 82	S	♣ K94	
		♠ 986	
		♥ 753	
		♦ Q108	
		♣ AQ65	

N	E	S	W
		P	1♥
P	1♠	P	3♠
P	4♦	P	4♥
P	4NT	P	5♦
P	6♠		end
N	E	S	W
		P	1♥
P	1♠	P	3♠
P	4♠		end
		(4♥)	

Eの1♠レスポンスに対して、Wは3♠のジャンプレイズ(♠4枚、16~18hcp)する。Eは13hcpのバランスハンドながら、Majorが共に8枚フィットであるので、4の代のMajorでのコントラクトにするか、スラムの可能性を探るかの判断が必要。また、スーツを♥と♠のどちらを選択するかを決める必要がある。一般には8枚フィットの場合、5-3スーツよりも、4-4スーツを選択するのが良いとされている(長いスーツの4、5枚目で他のスーツのルーザーを捨てる事が出来る可能性が高い)。

スラムをトライする場合は、3♠に対して4♦をビッドしてスラムへの興味を示し、4♥(♥Aあり)に対しEは4NTでキーカードの有無を確認した(RKCB ; 5♦は3枚あり)のち、6♠をビッドする(左上)。

Wの3♠のジャンプレイズにEが4♠or4♥をビッドするとゲーム止まりとなる。

6♠/E OL: ♠6 (or♥3) Declarerはダミーの♠Aで勝ち、♠が3-2の分かれなら♠を3巡集めて♦A♦Kを勝ち、♦の3巡目をダミーでラフすれば6メイクする。若し、♠A♠Qと勝った時、4-1の分れが判明しても、ここで♦A♦Kを勝ち、♦の3巡目をダミーの♠Kでラフして、♠を集めた後、♥を勝てば、安全に6メイク出来ることを考慮した上で、プレーを進める。

4♥/W OLが♣でなくても♣での2ルーザーが避けられず5メイクしか出来ない。

No. 20

♠ AQ6			
♥ K5			
♦ AK107			
♣ A865			
♠ 9872		♠ 54	
♥ QJ9762	N	♥ A103	
♦ —	W	♦ QJ9843	
♣ Q109	S	♣ J4	
		♠ KJ103	
		♥ 84	
		♦ 652	
		♣ K732	

N	E	S	W
			P
1♦	P	1♠	P
3♣	P	3♦	P
3NT			end
N	E	S	W
			P
1♣(1♦)	P	1♠	P
			3NT end
		(2NT P 3NT)	
		(2NTリビッドが18-19と19-20hcpで異なる)	

20hcpで♥KX2枚のNのオープン、リビッドは色々差がでる(悩ましい)ボードであるが、結局3NT/Nに納まる。1♣or1♦でオープンしてリバースやジャンプシフトしても結局2-3NTをビッドすることになると考えて、最初から

N	E	S	W
			P
2NT	P	3♣	P
3♦	P	3NT	
		(2NT 20-22hcp)	

2NTでオープンする人が多いかも知れない(右)。

3NT/N OL: ♦Q Wがショウアウトして♦は6-0の分かれが判明する。ウイナーは♠4♦2♣2の計8個でメイクにはあと1個必要! ♥Kのスチールに賭ける? それよりも♦A♠AKと♠4枚の7個を勝ったのち、♦でEにスローインするのが安全プレーになる。最後の6枚のNSのハンド。

ここでSから♦5を引いてハンドから♦7を出してEに入れると、仮にEが♣Qを持っていてそれを勝っても、♥か♦を出すしかなく、♥Aの在り処に関わらず、Nはあと2個勝てて3メイク。

OL: ♥3 or♦4の時は頭から9個勝ち、3メイク。

No. 21

♠ 32			
♥ K6			
♦ AQJ942			
♣ Q74			
♠ AKQJ7		♠ 4	
♥ 1083	N	♥ Q9752	
♦ 3	W	♦ 865	
♣ AK98	S	♣ J532	
		♠ 109865	
		♥ AJ4	
		♦ K107	
		♣ 106	

N	E	S	W
1♦	P	1♠	P
2♦			end
N	E	S	W
1♦	P	1♠	X
2♦	2♥	3♦	end

Sの1♠レスポンスで強いハンドのWはパスするかダブル(テイクアウト)を掛けるか(♥が3枚しかないが)・・・何れにしても2~3♦/Nになりそうである。

3♦/N OL: ♠4 Wは♠Kで勝ち、♣K♠Q♣Aと勝って3メイク

2♥/E OL: ♦K これが勝った後♥4を出す。これを♥Kで勝ったNは♥6をリターンし、Sが♥J♥Kを勝って、♦10を出す。Nは♦Jでオーバーテイクして♦Q、♦Aと続け、Declarerがラフして残りの♣2♥1♠3個勝っても1ダウンになる。

但し、N-Sが♥を逆狩りしないと♦を2回ダミーでラフするプレーで3メイクされる可能性がある。

以上